

株主のみなさまへ

第72期中間のご報告

(平成21年4月1日から
平成21年9月30日まで)

株式会社 岡三証券グループ

Ⅰ 会社概要 (平成21年11月20日現在)

商 号 株式会社岡三証券グループ
(OKASAN SECURITIES GROUP INC.)

所 在 地 東京都中央区日本橋一丁目17番6号

創 業 大正12年4月4日

設 立 昭和19年8月25日

資 本 金 18,589,682,639円

従 業 員 数 3,278名
(第72期第2四半期連結ベース)

上場金融商品取引所 東京・大阪・名古屋証券取引所



本社ビル

Ⅰ 目 次

株主のみなさまへ	1
中期経営計画	2
経営体制	3
岡三トピックス	4
四半期連結財務諸表	6
株式の状況・株主メモ	8
キーワード	9

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととおよこび申しあげます。

第72期第2四半期の事業概況等をご報告するにあたり、ご挨拶申しあげます。

昨秋の世界的な金融市場の混乱から1年余りが経過し、内外の株式市場は落ち着きを取り戻してまいりましたが、国内では政権交代や為替の急激な円高、海外では欧米経済の回復の遅れ、G20サミットに象徴される中国やブラジルなど新興国の存在感の高まりなど、証券市場を取り巻く環境は大きく変貌しております。

国内外の政治、経済の枠組みが急激に変化し、投資家にとって高度な投資判断が求められる時代となるなかで、投資アドバイザーとして証券会社が果たす役割はますます重要となってまいりました。証券専業会社である岡三証券を中核とする当社グループといたしましては、こうした変化の波を一段の飛躍のチャンスと捉え、多様化するお客さまのニーズを的確に把握し、緻密な投資サービスを提供することにより、お客さまの資産形成に貢献してまいりたいと思っております。

今後とも確固たる経営基盤の構築とブランド力の向上により、さらなる企業価値向上に努めてまいり所存でございます。株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

平成21年11月



取締役会長
加藤 精一



取締役社長
加藤 哲夫

Ⅰ 中期経営計画

『すべてはお客さまのために』

当社は、平成20年(2008年)4月から平成23年(2011年)3月末までを対象期間とする中期経営計画を策定し、その実現に取り組んでいます。当上半期中における、戦略子会社3社の取組み状況は次のとおりです。

■ 岡三証券

岡三証券では初年度に引き続き「情報の岡三」の構築を進めるとともに、お客さまサービスの充実に努めました。投資情報のさらなる品質向上のため、4月から岡三投資週報のコンテンツや岡三レーティング情報の内容を刷新しました。また、6月中旬から8月末にかけて「資産健康フェア」を実施し、投資信託と外国債券の販売促進を図りつつ、市況とお客さまニーズに応じた商品提案に努めました。さらに、7月には全店で「ゆとりあるセカンドライフセミナー」を開催いたしました。



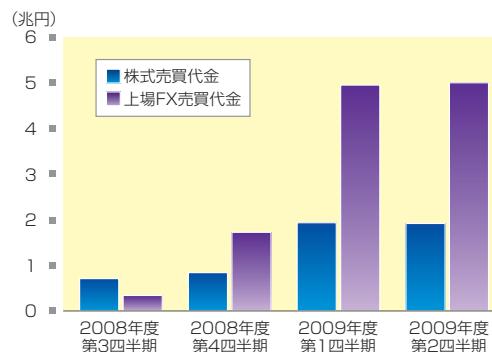
ゆとりあるセカンドライフセミナー

■ 岡三オンライン証券

岡三オンライン証券では、お客さま向けの新たなトレーディングツールとして、4月に「岡三デスクトップ」および「岡三RSS」の提供を開始しました。また、8月にはお客さまの携帯端末への投資情報配信を開始するなど、着実にサービスの拡充に努めました。この結果、

日本株の月間売買代金は急拡大し、大手ネット専門証券の一角を占めるようになりました。FX取引においても順調に業容を拡大し、上場FX「くりっく365」ではトップシェアを獲得するに至っております。

岡三オンライン証券 日本株、上場FX 売買代金推移

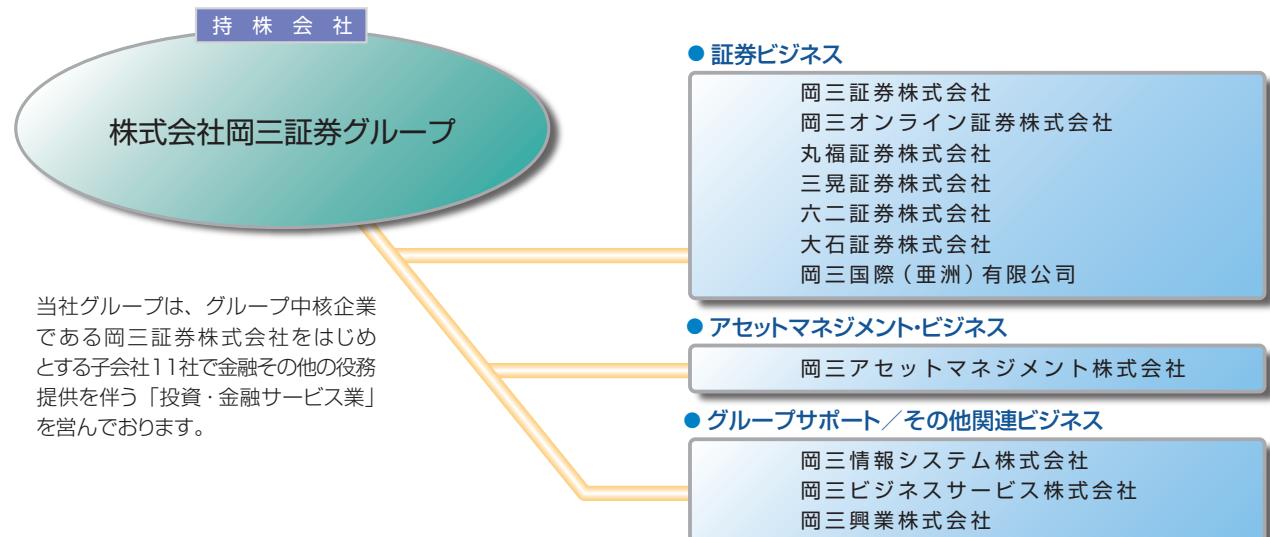


■ 岡三アセットマネジメント

岡三アセットマネジメントでは、積極的な販売会社開拓により地方銀行を新規販売会社に加え、当上半期中においてヘッジファンドへ実質的に投資する新コンセプトの公募ファンドなどを新たに設定いたしました。また、海外調査会社と中国株に関する助言契約を締結し、情報力のアップを図りました。運用資産残高については、主力の新興国債オープン（毎月決算型）（愛称：アトラス）などが好調に推移したことで、9月末の運用資産残高は、9,080億円（前期末比1,620億円増）となりました。

経営体制 (平成21年11月20日現在)

当社グループ



役員

株式会社岡三証券グループ

取締役会長	加藤 精一	執行役員	岩木 徹美
取締役社長	加藤 哲夫*	執行役員	古田 省三
専務取締役	新芝 宏之*	執行役員	田中 充
専務取締役	野中 計彦*	執行役員	吉野 俊之
常務取締役	新堂 弘幸*	執行役員	目黒 博
取締役	田中 健一*		
取締役	金井 政則*		
取締役	武宮 健二郎*		
常勤監査役	朔 浩一		
常勤監査役	南 浩典		
監査役	伊藤 雅博		
監査役	平良木 登規男		
監査役	浅野 幸弘		
監査役	佐賀 卓雄		

(注1) *印は、執行役員を兼務しております。

(注2) 監査役 平良木 登規男、監査役 浅野 幸弘および監査役 佐賀 卓雄の3名は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

岡三証券株式会社

取締役名譽会長	加藤 精一	取締役	渡辺 正一
取締役会長	加藤 哲夫	取締役	古賀 伸一
取締役社長	田中 健一	取締役	国広 昭彦
専務取締役	岩木 徹美	取締役	青木 義一
専務取締役	金井 政則	取締役	飯田 真治
専務取締役	野中 計彦	取締役	大谷 三郎
専務取締役	武宮 健二郎	取締役	夏目 信幸
常務取締役	田中 充	取締役	目黒 博
常務取締役	古田 省三	取締役	吉村 健也
常務取締役	高松 重之	取締役	関根 淳
常務取締役	寺山 彰	取締役	林 俊男
常務取締役	小林 雅典	取締役	西本 真一
取締役	新芝 宏之	常勤監査役	伊藤 雅博
取締役	新堂 弘幸	監査役	丹 泰徳
取締役	村井 博幸	監査役	朔 浩一
取締役	松田 聡		

(注) 常勤監査役 伊藤 雅博および監査役 丹 泰徳は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

Ⅰ 岡三トピックス

■ 岡三証券、営業体制を刷新

お客さまニーズの多様化に対応

岡三証券では、6月に支店営業体制を刷新いたしました。今回の見直しは、市況変化に迅速に対応し、多様化するお客さまニーズへよりの確に対応できる体制作りを目的としており、支店営業体制の大幅な見直しとしては15年ぶりとなります。従来の「お客様投資課」と「お客様相談課」を「投資相談課」へ一本化したうえで、地域に密着した店舗作りを推進しております。今後もこれまで以上に、お客さまの多様なニーズを捉えた商品提案に努め、各営業店の特色を生かし、地域のみなさまに愛され信頼される町一番の証券会社をめざしてまいります。



支店風景

■ 岡三証券、法人向けサポート体制を強化

IR活動支援、情報提供体制の強化に努めています

岡三証券では、法人のお客さまのIR活動サポート体制や情報提供体制を強化しています。IR活動の目的は、株式市場における適正株価の形成と流動性の向上を図ることです。IR活動支援として個人投資家向けの会社説明会やセミナーの開催、アナリスト向けの決算説明会の開催、機関投資家対象のスマールミーティングの調整、工場見学会の企画立案など様々なサポート体制を整えております。

また、法人のお客さまを対象としたセミナーも積極的に開催しています。多彩なテーマによりタイムリーな情報提供に努めており、多くのお客さまよりご好評をいただいております。



法人セミナー風景

■ 岡三アセットマネジメント、優秀ファンド賞を受賞

「R&Iファンド大賞2009」受賞ファンド発表 (十二単衣、西遊記)

岡三アセットマネジメントは、4月に株式会社格付投資情報センターより発表された「R&Iファンド大賞2009」におきまして、優秀ファンド賞を受賞しました。今回の受賞ファンドは、同社の主力商品である「ワールド・ソブリンインカム（愛称：十二単衣）」と「チャイナ・ロード（愛称：西遊記）」の2ファンドです。3月の「リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2009」の受賞に引き続き、今回の受賞を励みに今後ともお客さまにご満足いただける商品の提供に努めてまいります。



「R&Iファンド大賞2009」授賞式

■ 岡三オンライン証券、「岡三アクティブFX」開始

上場FX取引に加えて、店頭FX取引サービスを ラインアップに追加

岡三オンライン証券では、5月下旬から店頭FX取引サービス「岡三アクティブFX」を開始いたしました。従来より、上場FX取引サービス「岡三オンラインFX（くりっく365）」を提供しておりますが、店頭FX取引サービスの提供を望む多くのお客さまからのご要望にお応えし、ラインアップに追加いたしました。岡三アクティブFXは、優れた操作性と機能性を兼ね備えた高機能ツール「岡三アクティブFXトレーダー」の利用により、積極的な運用を志向するお客さま向けの取引サービスです。また、7月からは「年間キャッシュバックキャンペーン」を実施し、新たな顧客層の獲得を図っております。



岡三アクティブFXトレーダー

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当年度第2四半期 (平成21年9月30日)	前年度第2四半期 (平成20年9月30日)
<資産の部>		
流動資産	449,539	434,712
現金・預金	39,169	36,756
預託金	47,440	26,833
トレーディング商品	157,795	125,271
約定見返勘定	6,109	—
信用取引資産	48,901	54,205
有価証券担保貸付金	139,321	179,271
その他の流動資産	10,800	12,374
固定資産	51,477	58,031
有形固定資産	16,012	15,848
無形固定資産	9,971	8,798
投資その他の資産	25,493	33,384
資産合計	501,016	492,743
<負債の部>		
流動負債	364,042	347,682
トレーディング商品	130,259	116,882
約定見返勘定	—	1,105
信用取引負債	22,786	25,893
有価証券担保借入金	35,024	55,226
預り金	18,559	14,819
受入保証金	28,728	17,418
短期借入金	122,114	110,928
その他の流動負債	6,568	5,407
固定負債	21,945	26,216
長期借入金	10,529	13,102
退職給付引当金	4,940	4,978
その他の固定負債	6,476	8,135
特別法上の準備金	532	482
負債合計	386,521	374,381
<純資産の部>		
株主資本	94,749	95,847
資本金	18,589	18,589
資本剰余金	12,918	12,917
利益剰余金	65,110	66,146
自己株式	△ 1,868	△ 1,806
評価・換算差額等	846	3,443
少数株主持分	18,899	19,071
純資産合計	114,495	118,361
負債・純資産合計	501,016	492,743

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当年度第2四半期累計 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	前年度第2四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業収益	35,222	29,301
受入手数料	22,615	19,855
トレーディング損益	10,553	7,164
金融収益	1,219	1,452
その他の営業収益	834	828
金融費用	986	1,222
純営業収益	34,235	28,079
販売費・一般管理費	28,555	27,957
営業利益	5,680	122
営業外収益	429	1,037
営業外費用	154	190
経常利益	5,955	968
特別利益	25	1,551
特別損失	119	119
税金等調整前四半期純利益	5,861	2,399
法人税、住民税及び事業税	1,692	568
法人税等調整額	1,178	849
少数株主利益	457	297
四半期純利益	2,532	683

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当年度第2四半期累計 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	前年度第2四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 33,320	18,304
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 689	△ 705
財務活動によるキャッシュ・フロー	33,109	△ 16,382
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 226	96
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,126	1,313
現金及び現金同等物の期首残高	33,976	28,846
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,850	30,159

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

受入手数料の商品別内訳

科 目	当年度第2四半期累計 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	前年度第2四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
株券	8,157	6,908
債券	85	165
受益証券	13,368	12,200
その他	1,004	581

トレーディング損益内訳

科 目	当年度第2四半期累計 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	前年度第2四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
株券等	4,198	1,389
債券等	6,676	5,625
その他	△ 321	149

販売費・一般管理費内訳

科 目	当年度第2四半期累計 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	前年度第2四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
取引関係費	5,159	5,308
人件費	14,436	13,942
不動産関係費	3,285	3,399
事務費	2,989	2,733
減価償却費	1,295	956
租税公課	323	350
貸倒引当金繰入れ	15	—
その他	1,050	1,267

受入手数料

受入手数料の合計は前年同期比13.9%増の226億15百万円となりました。主な内訳は次のとおりです。

岡三オンライン証券の株式委託売買高の増加もあり、株式関連収益は同18.1%増の81億57百万円となりました。一方、債券関連収益は地方債の主幹事を2件務めるなどしたものの、償還手数料の減少により同48.2%減の85百万円となりました。受益証券関連収益は、信託報酬が減少したものの投資信託の販売が好調であったことから、同9.6%増の133億68百万円となりました。また、その他の収益は岡三オンライン証券のFX取引の拡大により、同72.6%増の10億4百万円となりました。

トレーディング損益

新興国への投資シフトの加速により、中国株等の店頭取引が活況となり、株券等トレーディング損益は前年同期比202.2%増の41億98百万円となりました。また、債券等トレーディング損益は、個人向け外債の販売好調により、同18.7%増の66億76百万円となりました。一方、その他のトレーディング損益は為替変動等の影響で3億21百万円の損失（前年同期は1億49百万円の利益）となりました。

販売費・一般管理費

人件費や事務費等の増加により、販売費・一般管理費は前年同期比2.1%増の285億55百万円となりました。

株式の状況・株主メモ (平成21年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	750,000,000株
発行済株式の総数	208,214,969株
株主数	29,454名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	9,800	4.76
住友信託銀行株式会社	9,726	4.72
農林中央金庫	9,700	4.71
第一生命保険相互会社	6,324	3.07
三菱UFJ信託銀行株式会社	5,822	2.83
大同生命保険株式会社	5,500	2.67
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,389	2.62
有限会社 藤 精	5,266	2.56
株式会社りそな銀行	4,937	2.40
株式会社みずほコーポレート銀行	4,925	2.39

※持株比率は、自己株式2,317,336株を控除して計算しております。

所有者別持株比率



株価および出来高の推移(東証・月間)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載いたします。) http://www.okasan.jp やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行きます。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎0120-176-417 (平日9:00~17:00/土・日・祝を除く) (URL) http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html

株式に関する届出およびご照会について

平成21年1月5日から株券が電子化されました。これに伴いまして、株式に関する届出(住所変更等)およびご照会は、株主さまの口座のある証券会社宛にお願いいたします。

なお、株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)を利用されていない株主さまには、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行に口座(特別口座といいます。)を開設いたしましたので、株主名簿管理人までご照会ください。

配当金のお受取り方法について

配当金のお受取り方法につきましては、便利なご指定口座への口座振込による方法のほか、証券会社のお取引口座において株式数に応じてお受取りいただく方法、ゆうちょ銀行または郵便局の窓口でお受取りいただく方法がご利用いただけます。

お手続きにつきましては、株主さまの口座のある証券会社または住友信託銀行(特別口座に株式のある株主さま)へお問い合わせください。

key word

キーワード

【IFRS(International Financial Reporting Standards: 国際財務報告基準)】

IFRSの導入で変わる「利益」の概念

IFRS（国際財務報告基準）とは、国際会計基準審議会によって認定される国際的な会計基準の総称です。2005年に欧州連合（EU）が域内上場企業に採用を義務付けたことで導入が進み、現在、世界100カ国以上で採用されています。

IFRSの主な特徴の一つとして、日本の会計基準とは「利益」の概念が大きく異なることが挙げられます。日本の会計基準では「収益－費用＝（純）利益」として計算した損益計算書および貸借対照表が作成されていますが、IFRSでは、「期末純資産－期首純資産＝包括利益」として計算され、損益計算書は包括利益計算書に、貸借対照表は財政状態計算書にそれぞれ変更されます。この包括利益には、（純）利益に加え、いわゆる持ち合い株などの評価損益や年金の積立不足などが含まれ、さらに

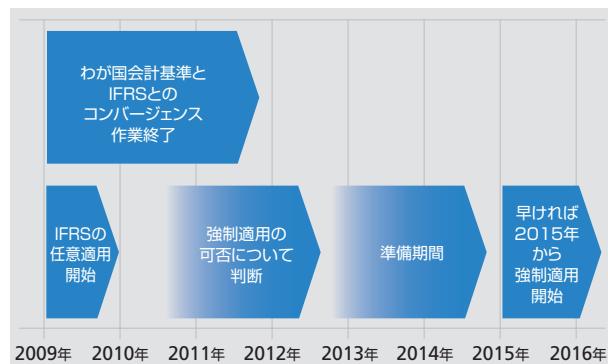
包括利益計算書では経常損益や特別損益などの区分がなくなるため、今後は包括利益をより重視した経営が求められます。また、各国の会計基準がIFRSに一本化されれば企業の国際比較が容易になるというメリットがあり、プロ投資家と個人投資家の情報格差が縮小することも期待されています。

わが国においても、一定の条件のもと、上場企業の連結財務諸表について2010年3月期からIFRSの任意適用が認められました。今後、IFRSを強制的に適用するかについて2012年をめぐりに最終的に判断することされており、早ければ2015年にもIFRSの強制適用が始まる見通しです。また、強制適用への移行に向け、現在、わが国会計基準とIFRSとの違いをなくすための「共通化（＝コンバージェンス）」作業が進められています。

■ 世界各国のIFRS対応状況

EU・豪州	2005年から強制適用
中国	IFRSに準拠した新会計基準を2007年から強制適用
カナダ・インド	2011年から強制適用
米国	2014年の強制適用の是非を2011年に決定

■ わが国の対応スケジュール



サービス網のご案内 (平成21年11月20日現在)

■ 岡三証券グループ ■

本店 東京都中央区日本橋1-17-6 03(3272)2222

■ 岡 三 証 券 ■

本店 東京都中央区日本橋1-17-6 03(3272)2211

本店東館 東京都中央区日本橋1-20-5 03(3272)2211

岡三証券トレーディングセンター

東京都江東区平野3-2-12 03(3272)2211

アジア情報館 東京都港区虎ノ門1-4-7 03(5511)7711

札幌支店 北海道札幌市中央区北二条西3-1-8 011(251)3455

仙台支店 宮城県仙台市青葉区中央3-1-24 022(265)1718

勝田支店 茨城県ひたちなか市勝田中央12-15 029(275)3111

大宮支店 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 048(644)5841

柏支店 千葉県柏市柏2-6-8 04(7163)4311

千葉支店 千葉県千葉市中央区富士見1-15-9 043(222)8131

浅草支店 東京都台東区雷門2-4-8 03(3844)1717

池袋支店 東京都豊島区西池袋1-18-2 03(3983)5151

新宿支店 東京都新宿区西新宿1-6-1 03(3342)2511

渋谷支店 東京都渋谷区渋谷1-7-7 03(3409)3241

大手町支店 東京都千代田区内神田1-6-10 03(3295)5171

虎の門支店 東京都港区虎ノ門1-3-2 03(3502)1801

大森支店 東京都品川区南大井6-28-11 03(3763)3171

八王子支店 東京都八王子市明神町4-7-15 042(645)2211

横浜支店 神奈川県横浜市中区尾上町2-2-7 045(651)1251

沼津支店 静岡県沼津市大手町2-4-1 055(962)1313

静岡支店 静岡県静岡市葵区常盤町1-4 054(251)1331

浜松支店 静岡県浜松市中区鍛冶町140-2 053(456)2161

恵那支店 岐阜県恵那市大井町201-10 0573(25)2111

名古屋支店 愛知県名古屋市中村区名駅4-2-28 052(582)3431

金山支店 愛知県名古屋市中区金山1-13-6 052(321)1551

刈谷支店 愛知県刈谷市若松町2-101 0566(21)3232

金沢支店 石川県金沢市香林坊1-2-20 076(262)8811

四日市支店 三重県四日市市調訪栄町20-11 059(353)1131

鈴鹿支店 三重県鈴鹿市西条4-87-2 059(382)1345

津支店 三重県津市中央6-5 059(226)1511

津支店久居営業所 三重県津市久居新町3002-3 059(256)8777

伊賀上野支店 三重県伊賀市上野東町2922 0595(21)5131

名張支店 三重県名張市希央台5番町11 0595(63)1511

名張支店桔梗が丘営業所 三重県名張市桔梗が丘2番町4-1 0595(66)4688

松阪支店 三重県松阪市中町6-8-1 0598(21)2552

伊勢支店 三重県伊勢市本町11-1 0596(28)1171

志摩支店 三重県志摩市阿児町鶴方4042 0599(43)5511

尾鷲支店 三重県尾鷲市中村町3-36 0597(22)1515

京都支店 京都府京都市下京区四条通高倉西入立赤西町63-1 075(231)7111

宮津支店 京都府宮津市鶴賀2066-69 0772(22)2166

大阪店 大阪府大阪市中央区今橋1-8-7 06(6202)1191

梅田支店 大阪府大阪市北区梅田1-12-17 06(6345)2951

阿倍野支店 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-100 06(6631)9331

千里支店 大阪府吹田市津雲台1-2-D9 06(6834)3535

東大阪支店 大阪府東大阪市足代2-3-6 06(6728)1133

堺支店 大阪府堺市堺区熊野町東1-1-2 072(233)5141

藤井寺支店 大阪府藤井寺市岡2-12-6 072(953)5941

奈良支店 奈良県奈良市本子守町1-1 0742(22)4001

和歌山支店 和歌山県和歌山市八番丁11 073(431)1431

神戸支店 兵庫県神戸市中央区三宮町1-1-2 078(392)5656

姫路支店 兵庫県姫路市十二所前町45 079(222)5961

岡山支店 岡山県岡山市北区田町1-3-6 086(224)5111

玉野支店 岡山県玉野市築港2-4-12 086(31)1211

広島支店 広島県広島市中区大手町2-8-4 082(241)9511

宇部支店 山口県宇部市相生町9-7 0836(31)1171

松山支店 愛媛県松山市花園町1-3 089(932)2121

宇和島支店 愛媛県宇和島市錦町3-20 0895(22)5711

福岡支店 福岡県福岡市中央区天神1-12-20 092(751)3434

熊本支店 熊本県熊本市新市街11-18 096(325)7111

ニューヨーク駐在員事務所

420 Lexington Avenue, Suite 2529
New York, N.Y. 10170, U.S.A. 212-983-1504

上海駐在員事務所

上海市浦東新区世紀大道100号
上海環球金融中心17階 21-6881-1001

■ グループ会社 ■

岡三オンライン証券株式会社 東京都中央区銀座3-9-7 03(3547)0100

丸福証券株式会社 新潟県長岡市大手通1-5-5 0258(35)0290

三晃証券株式会社 東京都渋谷区代々木2-13-4 03(5371)3111

六二証券株式会社 三重県桑名市中央町1-29 0594(23)6211

大石証券株式会社 岐阜県大垣市栗屋町1 0584(75)3111

岡三国際(アジア)有限公司 香港中環皇后大道中99號
中環中心46樓4601-3室 2525-3045

岡三アセットマネジメント株式会社 東京都中央区八重洲2-8-1 03(3516)1188

岡三情報システム株式会社 東京都江東区平野3-2-12 03(3820)1511

岡三ビジネスサービス株式会社 東京都中央区日本橋1-16-3 03(5203)1581

岡三興業株式会社 東京都中央区日本橋小網町9-9 03(3665)3500